

まえがき

「やりたいことができて、いいわね」

そんな声がかたまに聞こえてきます。

私も素敵なことだとは思いますが、でも例えばそれが、

一番やりたいことではなかったら？

家計を助けるために始めたことだったら？

挫折を繰り返して辿り着いたものだったら？

少しだけ、印象が変わってくるかもしれませんね。

大阪の中心地、梅田に程近い、今や海外の観光客も多く訪れる街、中崎町。古い家屋や雑居ビルが並

ぶれト口な街中に、お洒落なカフェや古着屋、ギャラリーなどが点在する今大阪で注目のスポットです。そんな中崎町にある、淡いグリーン色に塗られた古い建物の1階に、小さなハンドメイドのお店が1軒、私はその店主をしています。

狭い店内には所狭しと全国各地から集まったハンドメイドの作品がずらり。アクセサリーに雑貨、イラスト文具に陶器など、そのすべては誰かの「やりたい」が詰まっていて、まるで宝物。作り手の想いが結晶のようにきらきらと輝いています。

隣にはいつでも誰でも自由に使える貸しギャラリーを併設し、大阪市内に姉妹店もできました。

やりたいことができている、成功者だなんて呼ぶ人も中にはいらつしやいますが、しかし、実情はこれといった秀でた才能があるわけでもない、平々凡々な私が「叶えられた」夢です。

秀でた才能がないと、夢は叶わないと思いますか？

やりたいことはあるけれど、なかなか一步を踏み出せませんか？

この本は、やりたいことを一歩踏み出して実際にやってみた私の経験談と、そして、私の周りにいるやりたいことをやってみた人たちの体験から感じたことをまとめた本になります。

世界は広いし、日本もそこそこ広いです。

あ、こんな人がいるんだな、こんなやり方もあるんだなど、もし何かに迷っている人や、立ち止まっている人がこの本を読んで少し楽になったり、何かひらめいて道が現れたりしてくれたら幸せです。そんな思いで執筆依頼を受けました。

スライスチーズよりも薄いような、まだまだ人生半ば30代女性のこれまでとこれからの話に、少しお付き合いいただければと思います。